



アウトドアに特化した起業家養成塾 鳥取県をアウトドアの聖地に



琴浦町観光協会ホームページ



鳥取県観光連盟ホームページ



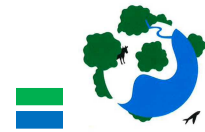
ととのうっとり PRTIMES記事より

琴浦町教育委員会事務局社会教育課 谷田明日香



- 1 提案する政策アイデア
- 2 鳥取、琴浦の紹介
- 3 数値分析
- 4 問題意識、仮説
- 5 鳥取県琴浦町の取り組み
- 6 琴浦町の取り組みが全県的なプロジェクトへ
- 7 提案する政策アイデア
- 8 アイデアの具体的な中身
- 9 目指すべき未来

1 提案 アウトドアに特化した起業家養成塾 (ビジネススクール)



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

- 名称：野遊び塾
- 地域おこし協力隊制度を活用（鳥取県の協力隊として雇用）
- 年間10人雇用
- 3年以内に県内で、アウトドア関連事業で起業を目指す
施設運営、グッズメーカー、ガイド、料理店、webマーケター
旅行業者など
- 県内のアウトドア事業者と連携（数ヶ月単位で働く場所変わる、
連携先の企業で働ける）
※キャンプ場、鉄工所、道の駅、観光協会など
- 講師 県商工労働部長、観光協会長、キャンプ場運営者など
- 年度毎に試験（ミッション）がある
1年目→100万円で200人集めろ 2年目→50万円で300人集めろ

2 鳥取県琴浦町の環境



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

琴浦町は鳥取県のほぼ中央にある、農業、漁業、商工業が盛んな人口およそ1万7千人ほど町です。

東西15.2キロメートル、南北18.5キロメートル、総面積139.97平方キロメートルで、南は大山山麓台地と急峻な山地、北に向かうにしたがって緩やかとなり、町内を南北に流れる加勢蛇川及び勝田川の流域を中心に平野部が開けています。町内に大山隠岐国立公園あり、海から山まで、約14kmと自然豊かな町です。



琴浦町

2 鳥取県の環境



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

日本で一番人口の少ない県。
中国地方最高峰の大山が位置する、大山隠岐国立公園、山陰海岸ジオパーク（山陰海岸国立公園）など全34国立公園中、2つが位置している。
鳥取県は本州南部に位置し、日本海に面しています。東部には、日本最大の砂丘、鳥取砂丘が広がります。その近くにある砂の美術館には、精巧な砂の彫刻が展示されています。県庁所在地の鳥取市には、仁風閣というフランスルネサンス様式の邸宅や、桜の名所にも選ばれている久松公園があります。久松山の山腹にある鳥取城跡からは、鳥取市内を一望できます。



鳥取県

3 数値分析 鳥取県と言えば



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

出典 令和3年度鳥取県に関するイメージ調査より

1-2. 『鳥取県』と言われて連想されるもの

◆ 「砂丘」(80.1%)が突出して高く約8割が回答。

Q. あなたは「鳥取県」と言われて何を連想しますか。(自由回答、複数回答あり)



- ・ 圧倒的に砂丘
- ・ 食のキーワードもあり
- ・ 場所（プレイス）のキーワード
砂丘
大山(だいせん)
水木ロード など

エリア	回答数	砂丘	二十世紀期	砂濱	かに	大山	砂	用名 鳥取県コナン 青山	ゲゲゲの鬼太郎	ド 水木しげる 白!	磯海	温泉	出版大社 出版	らっきょう	海 日本海	すなばし	たスタバ ぬい・でき	つかない 鳥取県 鳥取県 区別が	鳥	その他	特にない・わからない	
2019年全体	(5,400)	78.8%	3.2%	2.8%	1.4%	1.7%	0.3%	0.8%	1.0%	0.6%	0.4%	0.7%	0.7%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	4.8%	3.2%	
2020年全体	(5,400)	79.7%	2.8%	2.9%	1.4%	1.1%	0.3%	0.6%	1.0%	0.7%	0.4%	0.8%	0.6%	0.6%	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%	4.4%	3.3%		
2021年全体	(5,400)	80.1%	3.6%	3.0%	1.4%	1.2%	0.8%	0.7%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.1%	3.5%	1.5%	
首都圏	(2,400)	81.6%	3.0%	3.8%	0.5%	0.7%	0.6%	0.3%	0.5%	0.5%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%	0.1%	3.7%	2.3%	
関西圏	(1,500)	80.2%	4.9%	2.6%	1.4%	2.0%	0.7%	0.9%	0.8%	0.4%	0.3%	0.5%	0.2%	0.4%	0.5%	0.5%	0.1%	0.1%		3.3%	0.3%	
中京圏	(300)	84.7%	0.7%	3.3%	1.0%	1.0%	1.7%	0.3%	0.3%							0.7%		0.3%	1.0%		4.0%	0.7%
中国・四国	(900)	73.6%	4.4%	1.6%	4.4%	1.7%	1.4%	1.4%	1.0%	1.1%	1.7%	1.1%	0.8%	0.4%	0.4%	0.6%	0.1%	0.1%		3.0%	1.1%	
九州圏	(300)	83.7%	2.3%	2.7%	0.3%		0.3%	1.0%			0.3%			1.0%	0.3%			0.3%	0.3%		4.3%	3.0%

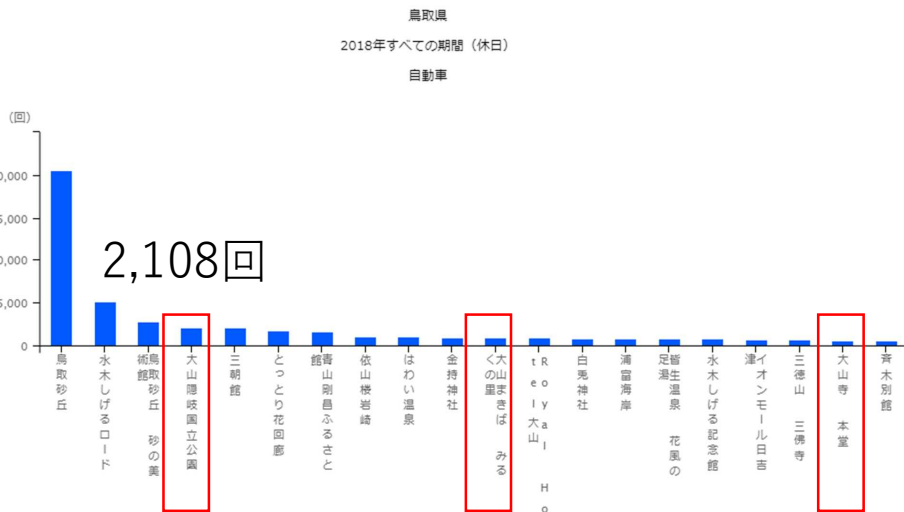
3 数値分析 RESAS①目的地として検索されている場所



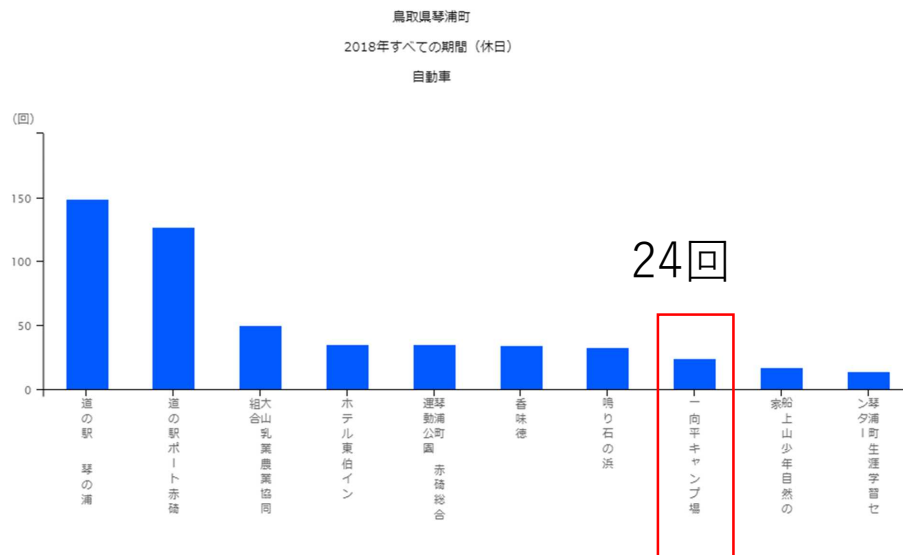
小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

2018年（年間）

指定地域の目的地一覧



指定地域の目的地一覧



- 大山に関連する場所は比較的少ない。
- 目的地となる場所も圧倒的に鳥取砂丘（県全体）
- 琴浦町では、道の駅が目的となっている。



3 数値分析 RESAS①目的地として検索されている場所



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

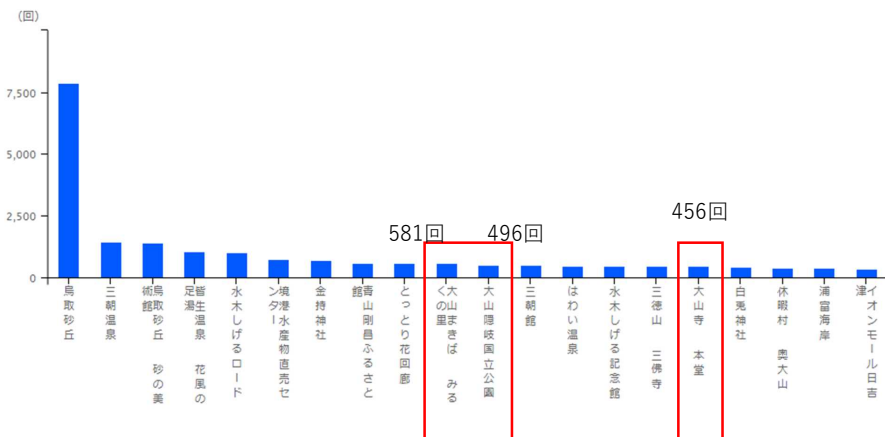
2021年（年間）

指定地域の目的地一覧

鳥取県

2020年すべての期間（休日）

自動車

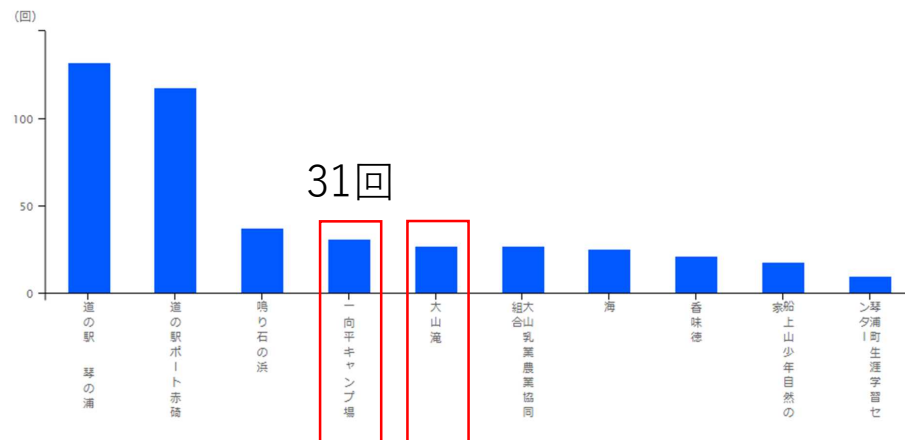


指定地域の目的地一覧

鳥取県琴浦町

2020年すべての期間（休日）

自動車



- 大山に関連する場所は比較的少ない。
- 目的地となる場所も圧倒的に鳥取砂丘（県全体）
- 琴浦町では、大山関連が上位に上がってきた。



3 数値分析 RESAS②鳥取県琴浦町の産業構造



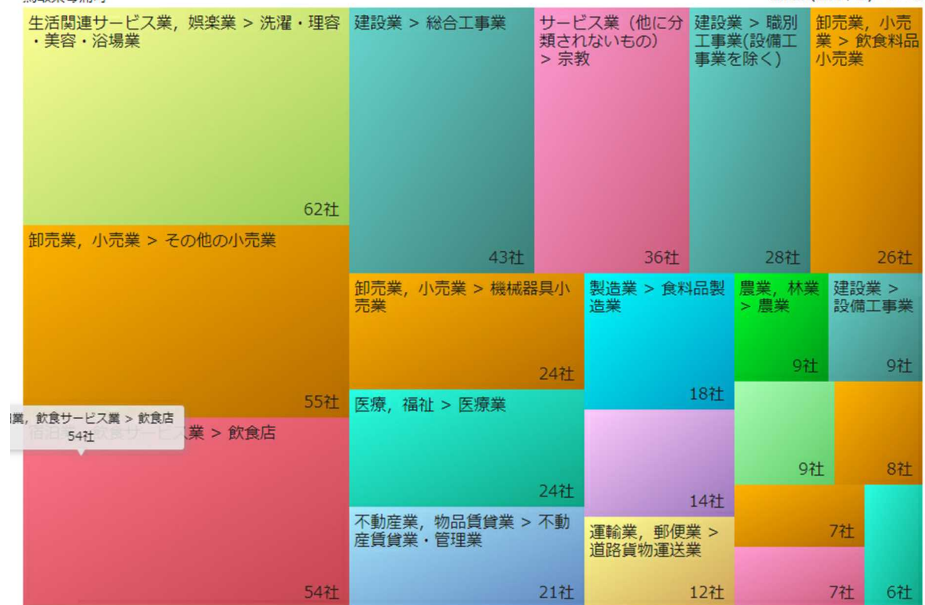
小さいけれど
ぜんぶある。
惑星コトウラ

- ・観光業に分類される業種はない。
- ・キャンプ場は、地元の任意団体に運営委託をしているため、業としては出てこない（2016年当時）。
- ・大山やアウトドアに関連する業種、生業などが無い。

2016年 企業数(企業単位) 中分類

鳥取県琴浦町

企業数(企業単位) : 564社



上図以外の企業数(企業単位)の合算 : 92社

【出典】

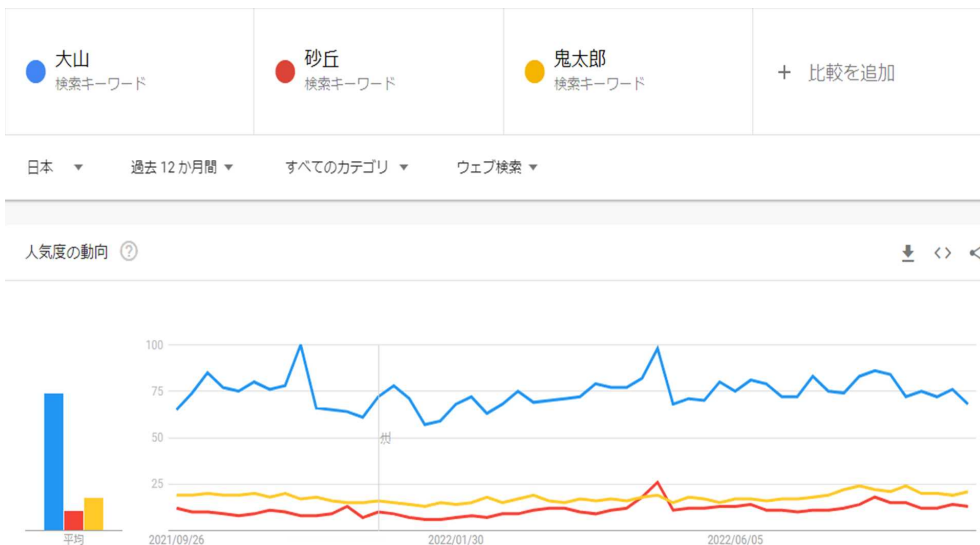
総務省「経済センサス-基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工



3 数値分析 Googleトレンドより 検索ワードの比較



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ



Googleトレンドとは？

ある単語がGoogleでどれだけ検索されているかというトレンドをグラフで見ることが出来るツール。

検索数ではなく、期間中一番多い検索数を100として、相対的なグラフで表示される。

- 目的地となっている上位3位には、「大山」に関連した場所はなかった。
- Googleの検索数では、大山が多い。

↓ 仮説

- 潜在的な需要はあるが、目指す目的、場所がないのではないか。または、需要を満たす要素がない。または、目的・場所は実際にはあるが、その情報にアクセス出来ていないのではないか。



- ・潜在的な需要はあるが、需要を満たす目的地（場所、体験、商品、サービスなど）がない（整備されていないまたは、一定のレベルに達していない）のではないか。
- ・需要を満たす目的地はあるが、情報までたどり着けていないのではないか。
※実際に地元の観光協会などでは、チラシ・ポスターの町内配布、町内への掲示を行っている。ホームページには情報を載せているが、そもそもホームページを知ってもらえていない（ネット広告、検索連動型広告など行っていない）。
→それでは、都市圏の消費者へ届かない。
- ・知っている人だけが来ている穴場になっていないか。
- ・良い物はあるが、情報を拡散出来ておらず、需要がないと判断し、そもそも生業となっていないのではないか。



・ **中国地方最高峰、日本名峰ランキング3位に選ばれたことがある大山がある。**

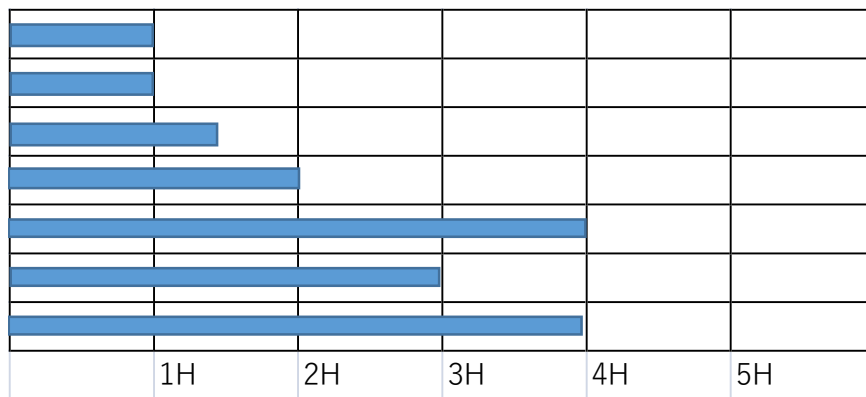
・ 人口、交通、立地

キャンプ場としては、やや不利な立地条件。

オートキャンプ場の採算ラインの立地条件は100万人都市圏から車で2時間圏内とされる中、都市圏からは地理的に遠い立地条件であるが、補うことのできる「**大山**」という強みがある。 ※参考：鳥取砂丘の年間観光客数 約170万人

・ **県内には全国34箇所中2つの国立公園**があり、コンテンツが充実している。

米子市圏 (約17万人)
 鳥取市圏 (約20万人)
 松江市圏 (約20万人)
 岡山都市圏 (約150万人)
 広島都市圏 (約160万人)
 兵庫都市圏 (約200万人)
 大阪都市圏 (約600万人)



5 鳥取県琴浦町の取り組み



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

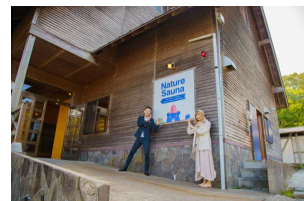
2018年度（H30） 年間宿泊組数169組

2019年度（R1） 年間宿泊組数**216組**（キャンプ場リニューアル元年）

- ・ SNS運用開始
- ・ なっぷ登録（キャンプ場検索サイト、ネット予約の開始）
- ・ 赤字体質の見直し（原価・仕入れの見直し）
- ・ **指定管理者を初めて一般公募**するため様々な業種へ声かけ（約35年間地元管理）

2020年度（R2） 年間宿泊組数**700組**

- ・ 指定管理者が決定 町内に法人を設立（株式会社一向平キャンプ場）
- ・ **国内初 国立公園内にネイチャーサウナオープン**（本格的なフィンランド式）
- ・ キャンプサイトの更新、修繕
- ・ **Wi-Fiの整備**（ワーケーション環境の整備）



2021年度（R3） 年間宿泊組数**744組**

- ・ サウナオリジナルグッズ販売（ECサイトオープン）
- ・ **サウナフェスを開催 全国から来客**（フィンランド大使館・フィンエアーとタイアップ）
- ・ **ネイチャーサウナを目的に地域おこし協力隊2名**着任し、琴浦町へ移住

2022年度（R4）

- ・ 雑誌ビーパル「**ほんとうに気持ちいいキャンプ場100**」に選出（日本のキャンプ場4,600以上）
- ・ ゴールデンウィークは**キャンセル待ちが450組**
- ・ 協力隊員が**アウフダース日本チャンピオン**となり、**世界大会へ出場**



6 琴浦町の取り組みが全県的なプロジェクトへ



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

- ・琴浦町地域おこし協力隊員が鳥取サウナCEA（最高経営アウトプリーダー）に就任
- ・鳥取県をサウナ県へ「ととのうとっとり」プロジェクト始動
- ・ととのうとつとりが全国48事例に選出



- ・R3年度 鳥取県がサウナ関連予算をつける
- ・鳥取県にUSJやディズニーランドはないが鳥取県を縦断しながらそれぞれのアウトドアを満喫してほしい
- ・鳥取県全体のキャンプ情報を網羅する専用サイト「とっとりキャンプ」運用開始



一過性で終わらせないために人材育成が急務！！

7 提案 アウトドアに特化した起業家養成塾

(ビジネススクール)



小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

- 名称：野遊び塾
- 地域おこし協力隊制度を活用（鳥取県の協力隊として雇用）
- 年間10人雇用
- 3年以内に県内で、アウトドア関連事業で起業を目指す
施設運営、グッズメーカー、ガイド、料理店、webマーケター
旅行業者など
- 県内のアウトドア事業者と連携（数ヶ月単位で働く場所変わる、
連携先の企業で働ける）

※キャンプ場、鉄工所、道の駅、観光協会など

講師 県商工労働部長、観光協会長、キャンプ場運営者など

- 年度毎に試験（ミッション）がある
1年目→100万円で200人集めろ 2年目→50万円で300人集めろ

なぜ 起業家育成なのか

①箱物を作っても続かない

田舎の地方公共団体は、すぐにかっこいい箱物を作りたがるが、能力を最大限活かせるプレイヤーがいないと続かない

②琴浦町では、大きな投資をしていない

他県の様子を見ると、県主導で数億円の予算をかけて、キャンプ場を作ったりしているが、都会の会社 社に任せると以後も莫大な指定管理料を払い続けることになる。資力があれば続ければ良いが、琴浦町のような自治体には出来ない。琴浦町の投資額は1,500万円ほどだが、全国に訴求力のさる施設となった。

③正しい売り方をすればいいものは売れる

琴浦町の事例で確信した。

キャンプ場の大規模なリニューアルはしていないが、今の時代に即した、基本的な事（ネット予約、キャンプ場総合サイトに掲載、SNS、検索連動型広告など）を徹底すれば、いいものは、売れる。適切な料金設定、オペレーションも必要。

この①～③を高いレベルで実践できる人を育てる→投資は後からついてくる。



自治体が持つ「つながり」をフル活用

- ・公設施設の指定管理者、連携先の企業でインターシップを行い実践的に経営を学べる
- ・県、町などの観光戦略会議、5ヵ年計画の策定などに携わる事ができる
- ・大学とも連携し、素材、社会学など一見関係なさそうな分野とも連携
- ・銀行とも連携し、毎年融資の相談など 起業をバックアップ
- ・自治体は、農家、猟師、製造業、寺社など様々なつながりがある
- ・県全体で起業家を育てる

②年度毎にミッションを貸す プロを育てる



- ・ 年度毎に課題を課す
 - ①新商品を開発せよ
 - ②100万円で200人集める
 - ③既存の地域のイベントをブラッシュアップ など
- ・ 結果（売上、集客）を徹底的に求める課題を年度毎に設定。
- ・ 自治体が指定管理施設を維持できる時代は終わった。稼ぐ体質にしないと維持できない。

③国（地域おこし協力隊）の制度を利用



- 地域おこし協力隊の制度を活用
※現在全国で約6,000人 総務省は8,000人する目標を掲げている
- 人件費、活動費をフルに使える（年間400万円）
- 企業は、手出しなしでインターシップを受け入れる
- 起業しても良い、インターシップ先に就職しても良い
- 協力隊が移住し、起業することで雇用も生まれる
- 起業すれば、それを目的に観光客が増える
- 目的を絞って募集しているので、隊員のゴールが明確



- 先進的な一向平キャンプ場と同じ目線で活躍できる企業が複数ある
- 商圏は関西、四国、九州の一部
年間300万人が来県
- アウトドアといえは、鳥取県
鳥取県と言えは、アウトドアと言われる

県全体でアウトドアツーリズムに取り組みたい！！